

みんなのおた場

サ一ク仲問

北上文化協会 山野草愛好会

草花で楽しむ四季の移ろい 活動通して親睦と交流の輪

北上文化協会山野草愛好会は、自然や花が好きなたちで約30年前に発足しました。毎年、春と秋の2回の展示会を通じてメンバー同士が親睦を重ねているほか、石巻地区や河北地区をはじめ、他地区の愛好会主催の山野草展にも精力的に足を運び、交流を通じて株分けや鉢を作り上げる方法、ポイント等を勉強してします。

東日本大震災の津波で北上地区は大きな被害を受け、メンバーの中には犠牲になった人がいます。また、手塩にかけて育ててきた鉢の多くが流されてしまつ等さまざまなきことを乗り越えて今に至ります。震災後はメンバーが3人と少なくなりましたが、力を合わせて季節の花々を育て、その魅力を伝え続けています。

代表の鈴木恒雄さん



▲北上文化協会山野草愛好会の皆さん



▲展示会には山野草が並び、毎回多くの来場者を楽しませてくれます

(64)は、趣味だった盆栽いじりから始まり、地域の魅力を感じる山野草の世界へ飛び込みました。「夏の暑さや冬の寒さを乗り切るために草花を管理していくのが難しく、まだまだ勉強が必要だ」と向上心あふれます。

八代里子さん(70)と佐々木勝美さん(87)も「自然を鉢の中に凝縮するのが魅力です。地元の良さがここに詰まっています」と山野草の醍醐味を語ります。

愛好会の活動を通じて季節ごとの草花を楽しむことができます。また、展示会には石巻市内や東松島市のみならず、仙台市や黒川郡等遠方からも来場者があり、交流の輪は一層広がっています。

メンバーは随時募集中です。鈴木代表(☎67-2186)までお問い合わせください。

届いたお手紙から みんなのおたより紹介



「ありがとう」

五月初めの夕方、庭に干した洗濯物を取り入れてホコリを取り、このバスタオルでおしまいというその時、うっかり足を滑らせ窓下60センチメートル下のコンクリートに転倒してしまいました。消防に電話をし、救助をお願いして夜間急患センターに搬送されました。

診断の結果は2カ所の骨折ということでした。ご近所の皆さまや妹たち、そして救急隊の皆さまには大変なご迷惑をおかけしてしまいました。整形外科病院に3カ月間入院をし、リハビリが始まりました。装具を付け、車い

すの生活をしながらの毎日のリハビリはつらく、苦痛のあまりベッドの両端を力いっぱいつかみ自分の意志の弱さに涙したりでした。リハビリ担当の先生は寛大な方だったのでとても印象に残っています。電話をとっていただいた消防の方、駆けつけてくれた救急隊の皆さま、ご近所の方々、本当にありがとうございました。自分の感謝の気持ちを伝える「ありがとう!!」の言葉は人と人をつなぎ結びつけるものだと思います。(阿部 トシコ)



第16回 石鹸の選び方 ~ベビー石鹸は肌に優しいの?~

石巻市立病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 佐藤 円

「肌が弱いからベビー石鹸を使っていますが、乾燥肌が良くなりなくて…」という相談を受けることがあります。石鹸は大きくアルカリ性と酸性に分けられます。それぞれの主な特徴は洗浄力です。一般的にアルカリ性の方が酸性に比べ洗浄力が強く、弱酸性は人の皮膚のpHに近いとされ肌に刺激が少ない分、油污等をはなかなかなか落ちません。

では、ベビー石鹸はどうでしょうか?

実は、生後2カ月位までの赤ちゃんは新陳代謝が活発で、皮脂という油成分が多く分泌されます。皮脂は油なので弱酸性の石鹸ではしっかりと落とすことが困難です。そのためベビー石鹸は一般的な石鹸に比べるとアルカリ度が低く、洗浄力が強いものが多く販売されています。

しかし、皮膚は皮脂の形成する薄い脂質膜により守られており、皮脂は肌に潤いと柔軟性と滑らかさを与え、肌荒れ防止や体内の水分が蒸発するのを防ぎ、殺菌作用もあります。最近では、弱酸性のベビー石鹸も発売されているため一概にはいえませんが、ベビー石鹸は、皮脂を落としすぎるため乾燥肌の人や肌の弱い人は注意が必要です。

自分の体質や生活スタイルで石鹸を選び、汚れを落とした後は保湿剤等で、しっかりとお手入れすると乾燥肌が改善し、冬場の痒みも和らぎますよ。

☆次回3月1日号は「口の中が汚いと、万病のもと」です。

◆投稿募集

皆さんからの投稿をお待ちしています。テーマに沿ったあなたのお話をお寄せください。

テーマ 「ありがとう」

日常生活の中で、皆さんの「ありがとう」に関する逸話(エピソード)をお聞かせください。

字数 400字以内

投稿方法 住所、氏名、年齢、電話番号を明記し郵送またはEメールで秘書広報課

あてにお送りください。掲載の場合はペンネームを可能としますので、ペンネーム希望の場合はその旨明記してください。

注意事項 公序良俗に反するもの等やスペースの関係上、投稿いただいたもの全てを掲載できるものではありません。また、字数等の関係で内容を調整させていただくことがあります。

☎ 秘書広報課(内線4023) 〒986-8501(住所不要)

✉ ispubinfo@city.ishinomaki.lg.jp

まちの話題

雄勝地区



11月15日(日)
羽坂、桑浜、熊沢地内

手作りのミニチュア マatoiに願いを込めて

秋の全国火災予防運動に伴い、雄勝婦人防火クラブの皆さんが各家庭を訪問し、火災警報器点検の呼びかけや、クラブ員手作りのミニチュアマatoi等の配布を行いました。ミニチュアマatoiには、火災のない雄勝への願いが込められており、受け取った皆さんは、笑顔で火災予防を約束していました。

河北地区

11月28日(土)
河北総合センター「ビッグバン」



キンボールで 楽しく交流

直径1.2mの巨大なゴムボールを使って3チームがポイントを競い合うキンボール大会が開かれ、地域の小学生約100人が参加しました。スポーツを通じて子どもたちの親睦と交流を深め、健康で明るい青少年の育成を目的に河北子ども会育成連合会が開催しました。子どもたちはチームワークを大切にしながら約20m四方のコート内を元気に駆け回り、攻防を楽しみました。

桃生地区



11月11日(水)
桃生地区内

園児たちが元気に 防火パレード!!

桃生地区内で桃生新田保育所と桃生幼稚園の園児たちによる幼年防火パレードが行われました。

園児たちは幼年防火クラブの法被を着て、拍子木を鳴らしながら地区内を進行し、明るく元気に住民の皆さんに火災予防を呼びかけていました。

河南地区

11月28日(土)
遊楽館



思いを堂々と発表

「第12回かなん少年の主張大会」には河南地区の6小学校と2中学校から8人の児童生徒が登壇し、夢や思いを堂々と発表しました。各校代表者は学校生活やスポーツ等を通して感じたこと、大切にしたい思い等を自分の言葉で力強く語り、来場した地域の皆さんに感動を届けました。発表の間には北村小6年生9人による大沢南部神楽も披露され、大会を盛り上げました。

牡鹿地区



11月15日(日)
牡鹿中学校体育館

子どもたちのステージで 地域に活気

牡鹿地区の小・中学生が歌や踊りを発表する「東北電力クリスマスドリーム」が開かれました。平成6年からクリスマスに合わせて行われており、22回目の今回も鮎川、大原、寄磯の3小学校と牡鹿中学校の児童生徒約150人が出演しました。学校ごとに和太鼓や侍ソーラン、合唱、ダンス等この日のために練習を重ねてきた演技を元気いっぱい披露し、客席の人たちに感動を与えました。

北上地区

11月15日(日)
特別養護老人ホームはしうら



高所目指して 避難訓練

市総合防災訓練の一環で、津波避難ビルと福祉避難所に指定されている「特別養護老人ホームはしうら」を会場に避難訓練が行われました。同施設が昨年3月に完成するまで津波襲来時に避難できる3階以上の建物は、地区内には北上小学校だけでした。約100人の参加者は、外階段を使って高所への避難を体験した後、3階に設置された備蓄倉庫内を確認しました。

石巻地区



11月27日(金)
石巻中央公民館

活動成果を イキイキと発表

65歳以上を対象にした高齢者教室「石巻つくも大学」の大学祭が開かれました。本年度のつくも大学には215人が参加しており、定期的な学習会のほかクラブ活動も盛んに行われています。大学祭では歌や踊りの舞台発表と短歌、書道の作品展示を通して1年間の活動成果を発表しました。合唱や舞踊等がいきいきと披露され、発表者も観客も楽しい時間を共有していました。

石巻地区

12月3日(木)
イオンモール石巻



人権への理解 深めよう

「第67回人権週間」(12月4日(金)～10日(木))にあわせて、仙台法務局石巻支局と石巻人権擁護委員協議会が啓発活動を行いました。一日人権擁護委員に委嘱された稲井中学校の若生智香さん(3年)と渡辺敬翔さん(2年)、人権イメージキャラクターの人KEN「まもる君」、「あゆみちゃん」も参加し、「みんなで築こう人権の世紀」と書かれたパンフレット等を買って物客に配りました。